

高知県感染症発生動向調査（週報）

2017年 第17週（4月24日～4月30日）

2017年 第18週（5月1日～5月7日）

★お知らせ

○咽頭結膜熱（プール熱）に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第17週の0.10から第18週では0.67と急増しています。幡多、高知市で急増し注意報値を超えています。

咽頭結膜熱は、アデノウイルスの感染による、発熱（38～39度）、のどの痛み、結膜炎を主症状とする小児に多い疾患で、例年5月中旬から下旬頃にかけて患者数が増加し始め、7月下旬から8月上旬をピークとする流行が見られる夏期の疾患で、プールを介して流行することが多いことから、「プール熱」とも呼ばれています。

感染経路は通常、飛まつ感染または手指を介した接触感染ですが、プールでは眼の結膜からの感染も考えられています。以下のことに気を付け、感染予防に努めましょう

- 1) 流行時には流水と石けんによる手洗い、うがいを励行しましょう。
- 2) 感染者との密接な接触は避けましょう。
- 3) タオル等は別のものを使いましょう。
- 4) プールからあがった時はシャワーをよく浴びましょう。

○感染性胃腸炎に気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第17週の2.33から第18週では2.37と横ばいですが、安芸、中央西で急増、中央東では増加しています。

定点医療機関からのホット情報でロタウイルスは第17週に3例、第18週に4例の報告があり、細菌を原因とする、サルモネラ属菌、カンピロバクター属菌、病原性大腸菌などによる胃腸炎も多く報告されています。また、基幹定点からの感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）は第17週に2例、第18週は3例報告されています。

ロタウイルス感染性胃腸炎とは、3月から5月頃にかけて乳幼児を中心に流行するロタウイルスによる胃腸炎で、感染力が強く、水のような多量の下痢便が特徴で、便の色も白っぽくなることから、白色便性下痢とも言われます。激しい嘔吐を伴うこともあり、合併症としては、脱水症があり、脱水の程度や臨床的重症度は他のウイルス性胃腸炎より重いことが多く、主に4～23か月児に重度の脱水症がみられることがあります。

ロタウイルスによる感染症の予防対策には予防接種があり、乳幼児を中心に受けることができますので、かかりつけの医療機関にご相談ください（任意接種）。

予防には手洗いが有効です。帰宅時や調理・食事前、トイレの後には石けんと流水でしっかりと手を洗いましょう。

便や嘔吐物を処理する時は、感染した人の便やおう吐物には直接触れないようにし、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、次亜塩素酸ナトリウムまたは、家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤の使用方法を確認したうえで、キッチンペーパーなどを使用して処理しましょう。処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。

- 厚生労働省 感染性胃腸炎（特にロタウイルス）について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/Rotavirus/top.html>

- 厚生労働省「ロタウイルスに関するQ&A」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/Rotavirus/>

○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第17週の2.33から第18週では1.17と減少していますが、県全域から報告があり、安芸、中央東では急増しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる飛まつ感染、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる接触感染が主な感染経路です。

乳幼児では咽頭炎、年長児や成人、特に妊婦では扁桃炎が現れ重症化することもあります。主症状は1週間以内に消失する予後良好の疾患ですが、まれに重症化し猩紅熱に移行する場合があります。合併症には肺炎、髄膜炎、肺血症などがありますので、うがい、手洗いなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○インフルエンザに気を付けて！

定点医療機関当たりの報告数は第17週の1.02から第18週は1.15と横ばいですが、流行期の目安である1.00は引き続き超えているので注意が必要です。

迅速検査ではインフルエンザA型が18.9%、B型81.1%とB型の割合が増加しています。

全国では定点医療機関当たりの報告数は第16週の4.06から第17週は3.13と減少しています。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況は、直近の5週間（2017年第12～16週）ではAH3亜型の検出割合が最も多く48.8%、次いでB（ビクトリア系統）が30.7%、B（山形系統）17.2%、AH1pdm09が2.9%の順でした。

県内におけるインフルエンザの報告数はピーク時（第5週：50.60件/定点）の約1/44に減少しましたが、流行は続いていますので、外出後の手洗い等の感染予防を心がけましょう。

症状がある方は咳エチケットを心がけ、早めに医療機関を受診しましょう。また、適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取、人ごみを避けるなどの対策も感染予防には有効です。

インフルエンザの飛沫感染対策【咳エチケット】

インフルエンザの主な感染経路は咳やくしゃみの際に口から発生する水滴（飛沫）による飛沫感染であることから、感染予防のため以下の咳エチケットに心がけてください。

- (1) 咳・くしゃみが出たらマスクをしましょう。
- (2) 鼻汁・痰などを含んだティッシュはフタつきのゴミ箱に捨てましょう。
- (3) 咳・くしゃみをおさえた手、鼻をかんだ手は直ちに洗いましょう。
- (4) 咳をしている人にマスクの着用をお願いします。
- (5) マスクの装着は説明書を読んで、正しく着用しましょう。

- 飛沫感染対策ではマスクは重要です。特に感染者がマスクをすることが、感染の拡散を抑える効果が高いと言われています。

- 厚生労働省 「平成28年度今冬のインフルエンザ総合対策について」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>

- 厚生労働省 「平成28年度インフルエンザQ&A」

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>

☆山や草むらでの野外活動の際にはマダニに注意！

日本紅斑熱やSFTS（重症熱性血小板減少症候群）は比較的大型（吸血前で3～4mm）のマダニが媒介する感染症です。

春になり山菜採り、キャンプ、ハイキング、登山、ゴルフ、農作業など、山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。この時期、野山に生息するマダニに刺されることで感染症を起こすことがあります。

全てのマダニが病原体を持っているわけではありませんが、これらのマダニに咬まれないようにすることが感染の予防になります。（予防するためのワクチン等はありません。）

野山や畑、草むら等に出かける時には長袖・長ズボンを着用し、シャツの裾はズボンの中に入れ、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる等、肌の露出を少なくし、マダニ用の忌避剤を使用する等して、効果的な対策を自ら取ることが大切です。

発熱等の症状が出たとき

野山に入ってからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（マダニに咬まれたこと）を申し出て下さい。

- 高知県衛生研究所 マダニが媒介する感染症

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2015111600016.html>

- 高知県衛生研究所 マダニによる感染症の注意喚起パンフレットを作成しました。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/2016061300063.html>

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
 17週（4月24日～4月30日）

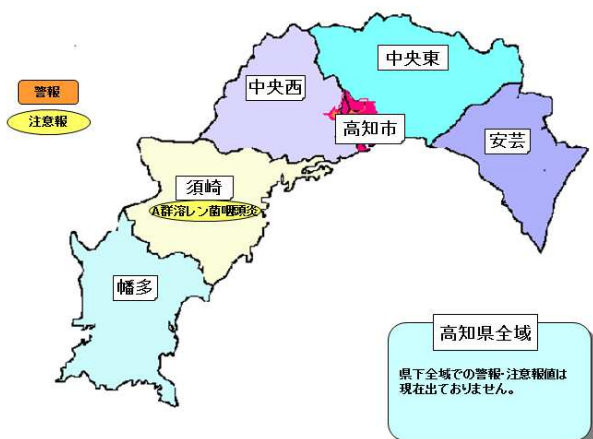
疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	↘	2.33	幡多では急増していますが、安芸、中央西で急減、県全域、高知市、中央東では減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	2.33	安芸で急減、中央東では減少していますが、幡多で急増しています。
インフルエンザ	↘	1.02	須崎では急増していますが、中央東では急減、県全域、中央西、高知市、安芸、幡多で減少しています。
水痘	↗	0.60	安芸、中央西では急減していますが、高知市で急増、県全域、中央東で増加しています。
突発性発疹	↘	0.40	幡多では急増していますが、安芸、中央西、須崎で急減、県全域、中央東、高知市で減少しています。

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減
 18週（5月1日～5月7日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
感染性胃腸炎	→	2.37	安芸、中央西で急増、中央東で増加していますが、須崎、幡多で急減、高知市で減少しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↘	1.17	安芸、中央東で急増していますが、高知市、須崎、中央西で急減、県全域、幡多で減少しています。
インフルエンザ	→	1.15	幡多、中央東で急増していますが、須崎で急減、高知市で減少しています。
咽頭結膜熱	↑	0.67	県全域、幡多、高知市、須崎で急増し、幡多、高知市では注意報値を超えています。
水痘	→	0.57	中央西、須崎、幡多で急増していますが、中央東で急減、高知市で減少しています。

★地域別感染症発生状況

17週



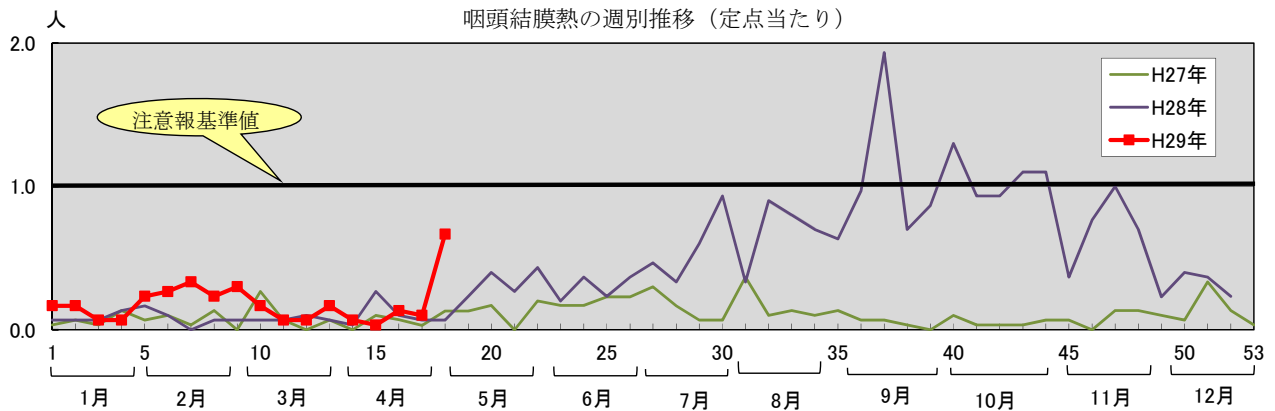
18週



★気を付けて！

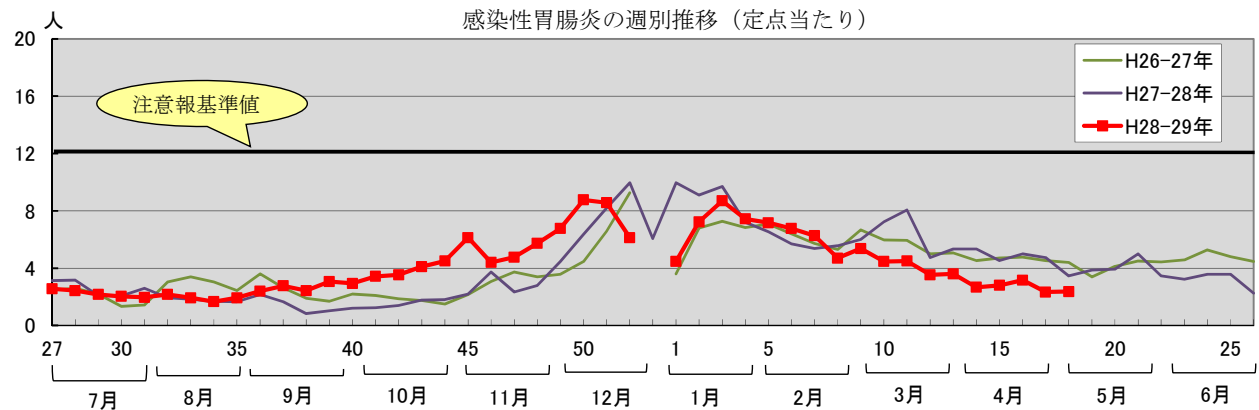
○咽頭結膜熱（プール熱） 第17週：0.10 第18週：0.67（注意報値：1.00 警報値：3.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり0.67（前週：0.10）と急増しています。幡多1.40（前週：0.00）高知市1.09（前週：0.09）須崎0.50（前週：0.00）で急増し、幡多、高知市では注意報値を超えています。



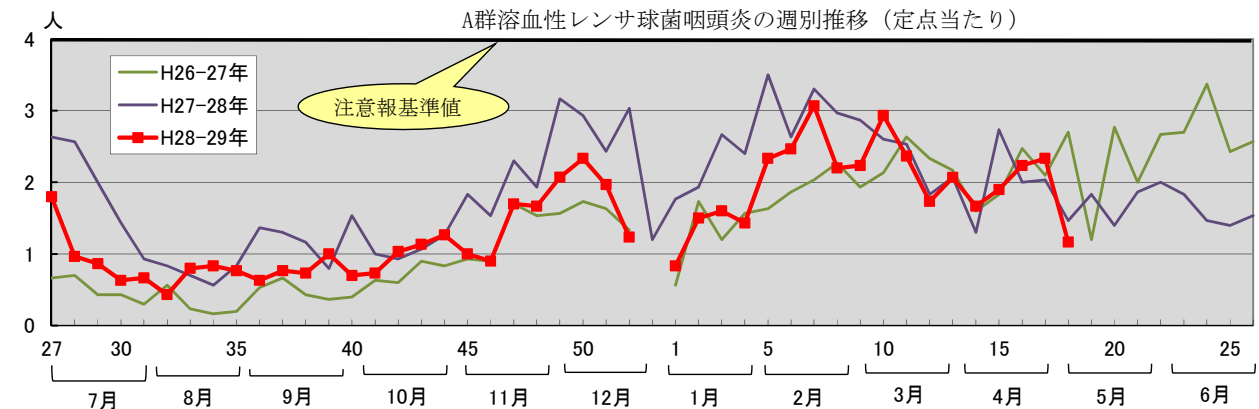
○感染性胃腸炎 第17週：2.33 第18週：2.37（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり2.37（前週：2.33）と横ばいです。安芸3.00（前週：0.00）中央西1.33（前週：0.00）で急増、中央東3.71（前週：2.43）増加し、幡多0.40（前週：1.60）須崎0.00（前週：0.50）で急減、高知市3.00（前週：4.00）で減少しています。



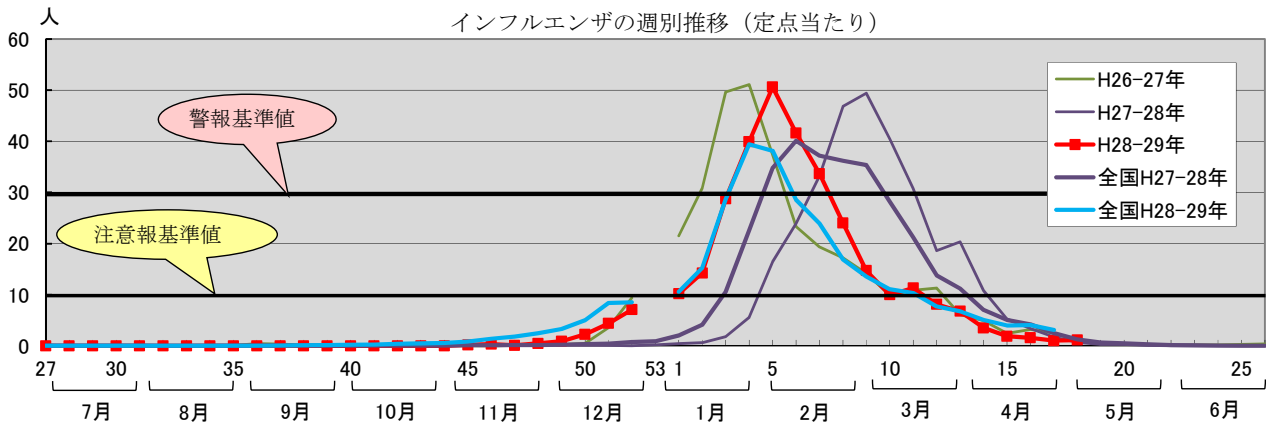
○A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 第17週：2.33 第18週：1.17 注意報値：4.00 警報値：8.00

定点医療機関からの報告数は定点当たり1.17（前週：2.33）と減少しています。安芸1.00（前週：0.00）中央東0.86（前週：0.29）で急増、高知市1.55（前週：3.82）須崎1.00（前週：5.50）中央西0.33（前週：0.67）で急減し、幡多1.40（前週：2.60）では減少しています。



○インフルエンザ 第17週：1.02 第18週：1.15 (注意報値：10.00 警報値：30.00)

定点医療機関からの報告数は定点当たり 1.15 (前週：1.02) と横ばいです。幡多 1.75 (前週：0.50) 中央東 1.00 (前週：0.45) で急増し、須崎 0.75 (前週：2.50) で急減、高知市 0.94 (前週：1.13) で減少しています。



※グラフの途切れについて
 H27-H28 年は第 53 週までであるため、グラフ横軸に第 53 週を挿入しています。
 そのため、H26-H27 年と H28-H29 のグラフ第 52 週～第 1 週間に途切れが生じています。

★病原体検出情報

第 18 週に検出

受付週	検体採取週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
17	16	脳症	40°C, 上気道炎, 発疹,	1	男	高知市	Cytomegalovirus
17	16	突発性発しん	39°C, 発疹,	1	女	須崎	Human herpes virus 6
17	17	—	39°C, 発疹,	2ヶ月	女	幡多	Human herpes virus 6

第 17 週に検出

受付週	検体採取週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
17	16	インフルエンザ	39°C, 咳漱,	4	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
17	11	インフルエンザ	39°C,	6	女	幡多	Influenza virus A H3 NT
17	12	インフルエンザ	39°C,	2	女	幡多	Influenza virus A H3 NT
17	13	インフルエンザ	38°C, 咳漱, 上気道炎,	15	男	幡多	Influenza virus A H3 NT
17	12	百日咳	39°C, 肺炎,	4	女	幡多	<i>Bordetella pertussis</i>
17	15	不明発疹症	39°C, 咳漱, 発疹,	1	男	須崎	Respiratory syncytial virus B

第 16 週以前に受付

受付週	検体採取週	臨床診断名	臨床症状	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
13	13	インフルエンザ	39°C,	9	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
13	—	インフルエンザ	38°C, 咳漱, 上気道炎,	10	男	高知市	Influenza virus A H3 NT
13	—	インフルエンザ	38°C,	67	女	須崎	Influenza virus A H3 NT
15	14	インフルエンザ	38°C, 咳漱,	6	女	須崎	Influenza virus B/Yamagata
16	16	インフルエンザ	39°C, 咳漱, 筋肉痛,	6	男	須崎	Influenza virus A H1pdm09
16	15	インフルエンザ	39°C,	57	女	須崎	Influenza virus A H3 NT

※衛生研究所が設置されている高知県保健衛生総合庁舎の改築工事に伴う機器等の移設作業の影響で病原体の検査が実施できなくなることから、3月中旬から4月末まで検体の受け入れを一時中止させて頂いておりましたが、第 17 週から検体の受け入れを再開させて頂きました。検体受入中止期間中に採取いただいた検体については、再開まで各施設に保管していただき、再開後に搬入いただいたため、検体採取週と受付週が離れています。

(例：受付週 17 週 検体採取週 12 週)

そのため、各検出情報に受付週に加えて、検体採取週を掲載させていただいています。

★全数把握感染症

第 17 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2 類	結 核	1	30	90 歳代 女	高知市
5 類	侵襲性肺炎球菌感染症	1	10	60 歳代 女	
	梅 毒	1	5	60 歳代 男	

第 18 週

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
5 類	アメーバ赤痢	1	4	50 歳代 男	高知市
	後天性免疫不全症候群	2	4	40 歳代 男 50 歳代 男	中央東

★定点医療機関からのホット情報

第 17 週

保健所	医療機関	情 報
中央東	早明浦病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (6 歳男) 病原性大腸菌 O-148 1 例 (6 歳) アデノウイルス感染性胃腸炎 1 例 (2 歳男)
高知市	けら小児科・アレルギー科	サルモネラ O-9+病原性大腸菌 O-25 腸炎 1 例 (10 歳女) カンピロバクター腸炎 1 例 (8 歳女) カンピロバクター+病原性大腸菌 O-128 腸炎 1 例 (5 歳男) アデノウイルス扁桃炎 1 例 (1 歳女) マイコプラズマ肺炎 2 例 (8 歳男、12 歳女)
	高知医療センター小児科	ヒトメタニューモウイルス 1 例 (3 歳男)
	福井小児科・内科・循環器科	非定型性肺炎 2 例 (1、7 歳女: マイコプラズマとヒトメタニューモいずれも陰性) 伝染性紅斑 (りんご病) 1 例 (1 歳男) 溶連菌感染症 4 例 感染性胃腸炎が増えてきた
中央西	細木病院小児科	ロタウイルス 2 例 (1、9 歳男) キャンピロ 1 例 (1 歳男)
	くぼたこどもクリニック	溶連菌感染症 1 例 (6 歳男: 須崎市)
	日高クリニック	マイコプラズマ気管支炎 1 例 (69 歳男)
須 崎	石黒小児科	単純ヘルペス 1 例 (19 歳男)
	もりはた小児科	ロタウイルス胃腸炎 1 例 (3 歳男) ヒトメタニューモ肺炎 1 例 (1 歳男) 16w カンピロバクター腸炎 1 例 (5 歳女)
幡 多	さたけ小児科	hMPV 1 例 (1 歳女)

第 18 週

保健所	医療機関	情 報
中央東	早明浦病院小児科	ロタウイルス感染性胃腸炎 1 例 (3 歳 男) E.coli O-166 感染性胃腸炎 1 例 (2 歳 男) ヒトメタニューモウイルス感染症 1 例 (1 歳 男) 溶連菌感染症 1 例 (6 歳 : 再発頻回のため家族治療)
	高知大学医学部附属病院小児科	アデノウイルス腸炎 1 例 (11 ヶ月 男)
	野市中央病院小児科	インフルエンザ B 型 2 例 (7 歳女、8 歳男 : 共にワクチン接種済み)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎 4 例 (0 歳 男、1 歳 男 2 人、1 歳 女) ロタウイルス腸炎 1 例 (1 歳 女)
	高知医療センター小児科	アデノウイルス 2 例 (1 歳 男 2 人)
	細木病院小児科	ノロウイルス 1 例 (11 ヶ月 女) ロタウイルス 2 例 (1 歳 男女)
中央西	くぼたこどもクリニック	帯状疱疹 1 例 (8 歳 女) 水痘 1 例 (2 歳 男 : 水痘ワクチン 1 回済み) インフルエンザ B 型 1 例 (2 歳男 : 神奈川から帰省)
	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (9 ヶ月 男)
須 崎	もりはた小児科	水痘 1 例 (1 歳男 : 母親の帯状疱疹から感染)
幡 多	幡多けんみん病院小児科	hMPV 2 例 (3 歳、4 歳 男)

★全国情報

第 15 号 (4 月 10 日～4 月 16 日)

1 類感染症 : 報告なし

2 類感染症 : 結核 357 例

3 類感染症 : 細菌性赤痢 3 例、腸管出血性大腸菌感染症 30 例、腸チフス 1 例

4 類感染症 : E 型肝炎 7 例、A 型肝炎 5 例、エキノコックス症 1 例、つつが虫病 1 例、デング熱 1 例、
日本紅斑熱 2 例、レジオネラ症 14 例

5 類感染症 : アメーバ赤痢 9 例、ウイルス性肝炎 2 例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 10 例
急性脳炎 8 例、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 12 例
後天性免疫不全症候群 18 例、ジアルジア症 2 例、侵襲性インフルエンザ菌感染症 6 例
侵襲性肺炎球菌感染症 51 例、水痘 (入院例に限る) 2 例、梅毒 63 例、
播種性クリプトコックス症 2 例、破傷風 1 例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例
風しん 1 例、麻しん 10 例

報告遅れ : E 型肝炎 1 例、デング熱 1 例、レジオネラ症 2 例、
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 14 例、急性脳炎 4 例、
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 8 例、水痘 (入院例に限る) 3 例、梅毒 44 例、
播種性クリプトコックス症 4 例、風しん 1 例、麻しん 11 例

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第17週 平成29年4月24日(月)～平成29年4月30日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第17週					計	前週	全国(16週)	高知県(17週末累計) H29/1/2～H29/4/30	全国(16週末累計) H29/1/2～H29/4/23	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多
インフルエンザ*	インフルエンザ		2	5	18	10	10	4	49 (1.02)	76 (1.58)	20,127 (4.06)	14,496 (302.00)	1,310,787 (264.38)
小児科	咽頭結膜熱			1	1	1			3 (0.10)	4 (0.13)	1,327 (0.42)	79 (2.63)	17,239 (5.45)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			2	42	2	11	13	70 (2.33)	67 (2.23)	8,370 (2.65)	1,047 (34.90)	109,471 (34.61)
	感染性胃腸炎			17	44		1	8	70 (2.33)	95 (3.17)	21,025 (6.65)	2,555 (85.17)	292,087 (92.34)
	水痘	1	4	13					18 (0.60)	10 (0.33)	964 (0.30)	199 (6.63)	17,849 (5.64)
	手足口病								()	()	1,238 (0.39)	16 (0.53)	8,258 (2.61)
	伝染性紅斑			2	1				3 (0.10)	2 (0.07)	249 (0.08)	63 (2.10)	4,009 (1.27)
	突発性発疹	1	3	4	1			3	12 (0.40)	17 (0.57)	1,797 (0.57)	161 (5.37)	20,163 (6.37)
	百日咳			1					1 (0.03)	()	39 (0.01)	14 (0.47)	379 (0.12)
	ヘルパンギーナ		1						1 (0.03)	()	189 (0.06)	3 (0.10)	1,357 (0.43)
	流行性耳下腺炎		1		2	1	2		6 (0.20)	6 (0.20)	1,557 (0.49)	118 (3.93)	31,593 (9.99)
RSウイルス感染症				4				4 (0.13)	10 (0.33)	948 (0.30)	212 (7.07)	14,033 (4.44)	
眼科	急性出血性結膜炎								()	()	11 (0.02)	()	122 (0.18)
	流行性角結膜炎								()	()	403 (0.58)	6 (2.00)	5,553 (8.01)
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	16 (0.03)	1 (0.13)	153 (0.32)
	無菌性髄膜炎								()	()	16 (0.03)	3 (0.38)	242 (0.51)
	マイコプラズマ肺炎						1	1 (0.13)	4 (0.50)	112 (0.23)	51 (6.38)	3,049 (6.39)	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							()	()	6 (0.01)	6 (0.75)	92 (0.19)	
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)			2				2 (0.25)	6 (0.75)	401 (0.84)	22 (2.75)	2,769 (5.81)	
計(小児科定点当たり人数)	4 (1.50)	34 (4.59)	133 (11.39)	16 (3.99)	24 (9.50)	29 (5.30)	240 (7.27)	297 (8.61)	58,795	19,052 (450.90)	1,839,205		
前週(小児科定点当たり人数)	14 (6.25)	59 (7.64)	156 (12.72)	28 (6.80)	19 (8.25)	21 (3.23)							

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

定点当たり

第17週

定点名	疾病名	保健所	第17週					計	前週	全国(16週)	高知県(17週末累計) H29/1/2～H29/4/30	全国(16週末累計) H29/1/2～H29/4/23	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多
インフルエンザ*	インフルエンザ		0.50	0.45	1.13	2.00	2.50	0.50	1.02	1.58	4.06	302.00	264.38
小児科	咽頭結膜熱			0.14	0.09	0.33			0.10	0.13	0.42	2.63	5.45
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.29	3.82	0.67	5.50	2.60	2.33	2.23	2.65	34.90	34.61
	感染性胃腸炎			2.43	4.00		0.50	1.60	2.33	3.17	6.65	85.17	92.34
	水痘	0.50	0.57	1.18					0.60	0.33	0.30	6.63	5.64
	手足口病										0.39	0.53	2.61
	伝染性紅斑			0.18	0.33				0.10	0.07	0.08	2.10	1.27
	突発性発疹	0.50	0.43	0.36	0.33		0.60	0.40	0.57	0.57	5.37	6.37	
	百日咳			0.09					0.03		0.01	0.47	0.12
	ヘルパンギーナ		0.14						0.03		0.06	0.10	0.43
	流行性耳下腺炎		0.14	0.18	0.33	1.00		0.20	0.20	0.49	3.93	9.99	
RSウイルス感染症			0.36					0.13	0.33	0.30	7.07	4.44	
眼科	急性出血性結膜炎										0.02		0.18
	流行性角結膜炎									0.58	2.00	8.01	
基幹	細菌性髄膜炎										0.03	0.13	0.32
	無菌性髄膜炎										0.03	0.38	0.51
	マイコプラズマ肺炎						1.00	0.13	0.50	0.23	6.38	6.39	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.01	0.75	0.19	
	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)			0.40				0.25	0.75	0.84	2.75	5.81	
計(小児科定点当たり人数)	1.50	4.59	11.39	3.99	9.50	5.30	7.27	8.61		450.90			
前週(小児科定点当たり人数)	6.25	7.64	12.72	6.80	8.25	3.23							

高知県感染症情報(59定点医療機関)

第18週 平成29年5月1日(月)～平成29年5月7日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第18週					計	前週	全国(17週)	高知県(18週未累計) H29/1/2～H29/5/7	全国(17週未累計) H29/1/2～H29/4/30		
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多	
インフルエンザ*	インフルエンザ		2	11	15	10	3	14	55 (1.15)	49 (1.02)	15,467 (3.13)	14,551 (303.15)	1,326,270 (267.55)	
	咽頭結核熱				12		1	7	20 (0.67)	3 (0.10)	1,508 (0.48)	99 (3.30)	18,747 (5.93)	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	6	17	1	2	7	35 (1.17)	70 (2.33)	8,482 (2.69)	1,082 (36.07)	117,962 (37.29)	
	感染性胃腸炎		6	26	33	4		2	71 (2.37)	70 (2.33)	20,805 (6.60)	2,626 (87.53)	312,910 (98.93)	
	水痘		1	1	7	6	1	1	17 (0.57)	18 (0.60)	1,148 (0.36)	216 (7.20)	18,998 (6.01)	
	手足口病			1					1 (0.03)	()	1,366 (0.43)	17 (0.57)	9,624 (3.04)	
	伝染性紅斑			1	4				5 (0.17)	3 (0.10)	214 (0.07)	68 (2.27)	4,223 (1.34)	
	突発性発疹			5	7				12 (0.40)	12 (0.40)	1,646 (0.52)	173 (5.77)	21,813 (6.90)	
	百日咳								()	1 (0.03)	25 (0.01)	14 (0.47)	404 (0.13)	
	ヘルパンギーナ				1				1 (0.03)	1 (0.03)	214 (0.07)	4 (0.13)	1,572 (0.50)	
	流行性耳下腺炎			1				2	1	4 (0.13)	6 (0.20)	1,664 (0.53)	122 (4.07)	33,258 (10.51)
	RSウイルス感染症				3					3 (0.10)	4 (0.13)	880 (0.28)	215 (7.17)	14,913 (4.71)
	眼科	急性出血性結核炎								()	()	10 (0.01)	()	132 (0.19)
流行性角結核炎				1					1 (0.33)	()	386 (0.56)	7 (2.33)	5,939 (8.56)	
基幹	細菌性髄膜炎								()	()	17 (0.04)	1 (0.13)	170 (0.36)	
	無菌性髄膜炎								()	()	16 (0.03)	3 (0.38)	258 (0.54)	
	マイコプラズマ肺炎			3					3 (0.38)	1 (0.13)	120 (0.25)	54 (6.75)	3,170 (6.65)	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)								()	()	6 (0.01)	6 (0.75)	98 (0.21)	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)			2				1	3 (0.38)	2 (0.25)	398 (0.84)	25 (3.13)	3,170 (6.65)	
計 (小児科定点当たり人数)		11 (5.00)	52 (6.84)	105 (8.58)	21 (5.66)	9 (3.75)	33 (5.35)	231 (6.79)			54,372	19,283 (457.70)	1,893,631	
前週 (小児科定点当たり人数)		4 (1.50)	34 (4.59)	133 (11.39)	16 (3.99)	24 (9.50)	29 (5.30)		240 (7.27)					

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(59定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第18週					計	前週	全国(17週)	高知県(18週未累計) H29/1/2～H29/5/7	全国(17週未累計) H29/1/2～H29/4/30	
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎						幡多
インフルエンザ*	インフルエンザ		0.50	1.00	0.94	2.00	0.75	1.75	1.15	1.02	3.13	303.15	267.55
	咽頭結核熱				1.09		0.50	1.40	0.67	0.10	0.48	3.30	5.93
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.00	0.86	1.55	0.33	1.00	1.40	1.17	2.33	2.69	36.07	37.29
	感染性胃腸炎		3.00	3.71	3.00	1.33		0.40	2.37	2.33	6.60	87.53	98.93
	水痘		0.50	0.14	0.64	2.00	0.50	0.20	0.57	0.60	0.36	7.20	6.01
	手足口病			0.14					0.03		0.43	0.57	3.04
	伝染性紅斑			0.14	0.36				0.17	0.10	0.07	2.27	1.34
	突発性発疹			0.71	0.64				0.40	0.40	0.52	5.77	6.90
	百日咳									0.03	0.01	0.47	0.13
	ヘルパンギーナ				0.09				0.03	0.03	0.07	0.13	0.50
	流行性耳下腺炎			0.14			1.00	0.20	0.13	0.20	0.53	4.07	10.51
	RSウイルス感染症				0.27				0.10	0.13	0.28	7.17	4.71
	眼科	急性出血性結核炎									0.01		0.19
流行性角結核炎				1.00				0.33		0.56	2.33	8.56	
基幹	細菌性髄膜炎									0.04	0.13	0.36	
	無菌性髄膜炎									0.03	0.38	0.54	
	マイコプラズマ肺炎			0.60				0.38	0.13	0.25	6.75	6.65	
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.01	0.75	0.21	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)				0.40			1.00	0.38	0.25	3.13	6.65	
計 (小児科定点当たり人数)		5.00	6.84	8.58	5.66	3.75	5.35	6.79			457.70		
前週 (小児科定点当たり人数)		1.50	4.59	11.39	3.99	9.50	5.30		7.27				

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869